

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

27年 6月 30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県竹田市大字会々2808番地5

氏 名 株式会社 友 岡 建 設

代表取締役 友 岡 孝 幸

電話番号 0974-63-3075

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 友 岡 孝 幸
事業場の所在地	大分県竹田市大字会々2808番地5
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	16億9千
③ 従業員数	70名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 26年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用のための分別強化		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用のための分別強化 不必要な資材購入を控える		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場で発生する廃棄物は排出までの過程で他の廃棄物が混入しないように実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状を継続実施

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

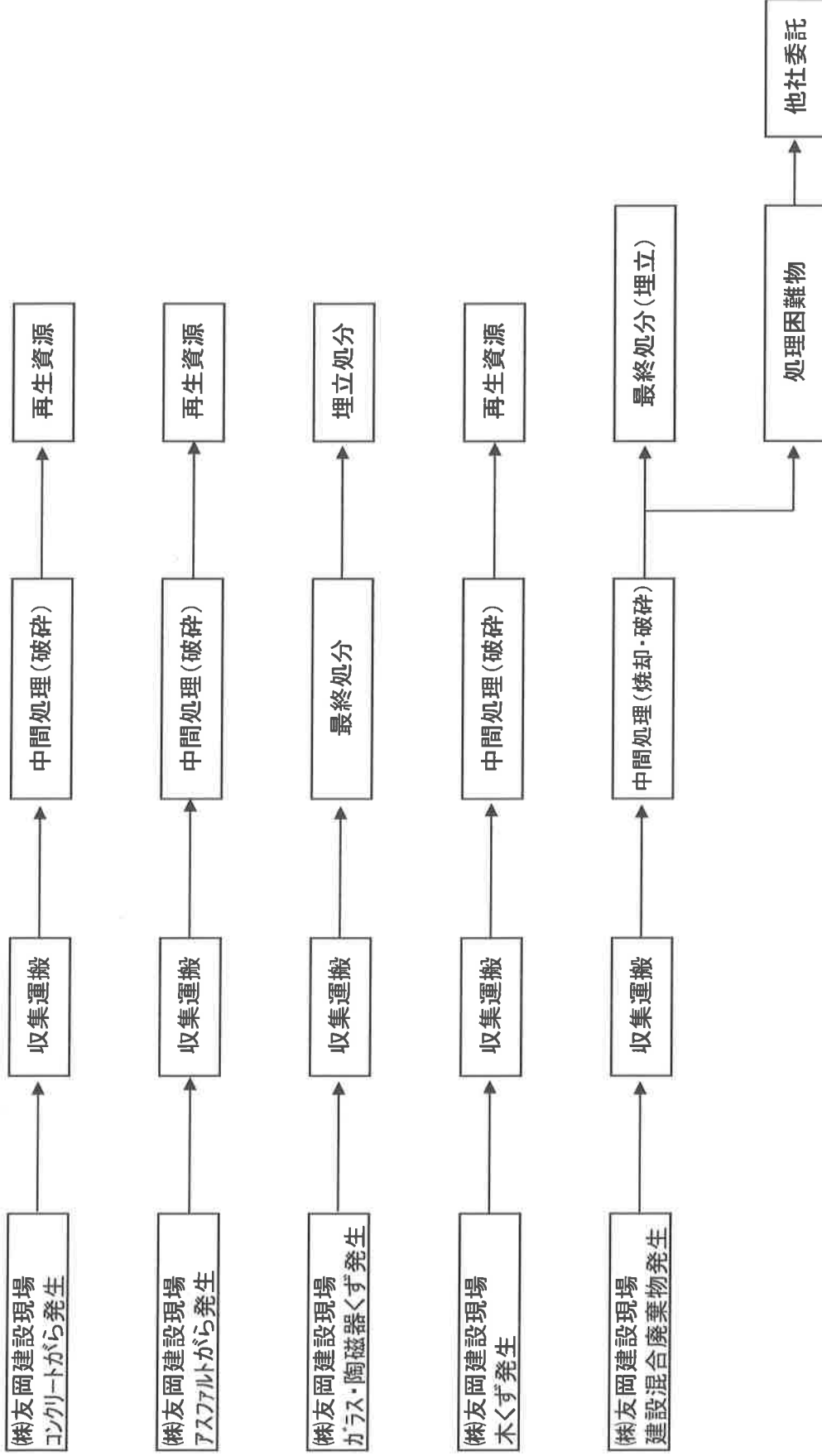
① 現状	【前年度（ 年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

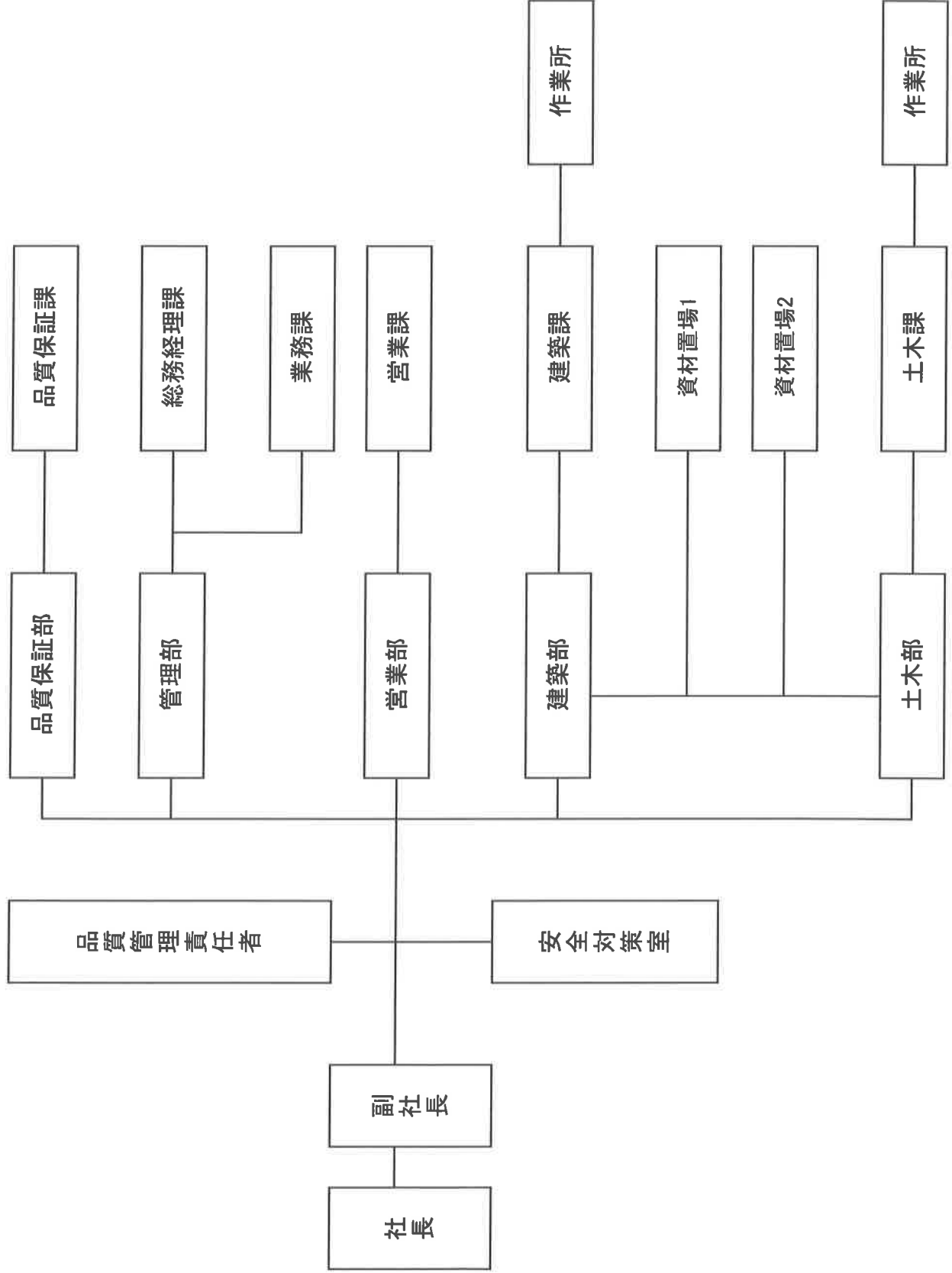
① 現状	【前年度（ 26年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物処理委託契約書で契約を結ぶ 産業廃棄物管理票で管理		

③ 計画	【目標】	別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 処分業者への視察		
※事務処理欄			

④産業廃棄物の一連の処理の工程



管理体制図



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度26年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	ガラス・陶磁器くず	木くず	建設混合廃棄物	
	排出量	3131t	1822t	85.41t	548.69t	168t	
(これまでに実施した取組) 再生利用のための分別強化							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	ガラス・陶磁器くず	木くず	建設混合廃棄物	
	排出量	3100t	1800t	80t	550t	145t	
(今後実施する予定の取組) 再生利用のための分別強化 不必要な資材購入を控える							

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

前年度(26年度)実績						
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	ガラス・陶磁器くず	木くず	建設混合廃棄物	
全 処 理 委 託 量	3131t	1822t	85.41t	548.69t	168t	
優良認定処理業者への 処理委託量						
再生利用業者への 処理委託量	3131t	1822t		548.69t		
認定熱回収業者への 処理委託量						
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量						

(これまでに実施した取組)

廃棄物処理委託契約書で契約を結ぶ
産業廃棄物管理票で管理

【目標】						
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	ガラス・陶磁器くず	木くず	建設混合廃棄物	
全 処 理 委 託 量	3100t	1800t	80t	550t	145t	
優良認定処理業者への 処理委託量						
再生利用業者への 処理委託量	3100t	1800t		550t		
認定熱回収業者への 処理委託量						
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量						

(今後実施する予定の取組)

処分量者への視察